

# 迎春



## 日本設備工業新聞

発行所  
(株)日本設備工業新聞社  
東京都渋谷区桜丘町10-13  
〒150-0031 野元第1ビル  
電話 (03) 3496-4774  
FAX (03) 3464-1884  
info@setubikogyo.co.jp  
年額8,800円(税送料込)

東京・品川区  
蛇窪神社  
水辺の白蛇像

環境大臣 浅尾慶一郎



### 能登半島の創造的復興へ 脱炭素の国民運動促進

明けましておめでとうございます。令和7年の新春を迎えるに当たり、環境行政の推進について所感の一端を申し述べ、新年の御挨拶に代えさせていただきます。

大きな被害をもたらした令和6年能登半島地震から一年が経ちました。環境省では、引き続き公費解体を推進し、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理を進めるとともに、能登半島の自然環境を活かしたツーリズムと地域づくりを推進し、早期の復旧・創造的復興に取り組みまいります。

昨年末の国連気候変動枠組条約第29回締約国会議(COP29)では、私も現地に赴き、多くの閣僚級会合に参加し、また精力的に二国間会談を行いました。最終的に、気候変動対策のための途上国向けの資金を2035年までに少なくとも年間1・3兆ドルへ拡大させる

よう全てのアクターに求めると、2035年までに少なくとも年間3000億ドルの途上国支援を行うことといった新しい気候資金目標の決定、国際的に協力して削減対策を実施するパリ協定第6条の完全運用化など、具体的な成果が得られました。

本年も引き続き、「アジア・ゼロエミッション共同体」構想の実現を始めることとするグローバル・サウスとの関係強化や、プラスチック汚染に関する条約の策定に向けた議論への貢献等の環境外交を前進させてまいります。

東日本大震災・原発事故からの復興・再生に向けては、ALPS処理水に係る海域モニタリング、特定帰還居住区域の除染や家屋等の解体、福島県内の除去土壌等の最終処分や再生利用、そして環境の視点から地域の強みを創造・再発見する未来志向の取組を推進し

資源循環と成長の好循環を目指す。環境を指す循環経済(サーキュラーエコノミー)への移行に向けては、これを国家戦略として取り組む政策課題とし、再資源化事業等高度化法の円滑な施行を進めるとともに、今後排出量増加が想定される太陽光パネルのリサイクル制度の構築に向けた検討等を進めます。

2050年温室効果ガス排出実質ゼロ(ネットゼロ)の実現に向けては、次期削減目標の策定と、その裏付けとなる地球温暖化対策計画の見直しを行います。また、地域・くらしの脱炭素化に向けて、脱炭素先行地域の実現や脱炭素の基盤となる重点対策の全国実施、脱炭素化支援機構の活用を進めます。さらに、住宅・建築物の脱炭素化、商用車等の電動化など、くらしのGXを推進し、国民運動「デコ活」を通じた行動変容・ライフスタイル転換を促進します。

人工光合成等の新たな技術の社会実装の促進や、熱中症対策等の気候

#### TOTO



NEW システムバスルーム シンクラ

詳細はホームページをご覧ください



人工光合成等の新たな技術の社会実装の促進や、熱中症対策等の気候

## NICHIEI INTEC

ひとつの金具がすべてを変える

# らく吊X

お問合せ：日栄インテック株式会社

日栄インテック 検索

省施工  
省人化



「最速の施工」動画

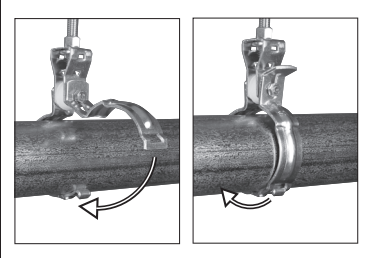


GOOD DESIGN AWARD  
2022年度受賞

GOOD DESIGN 賞でも大きな評価を得られた、従来品と「らく吊X」の施工時間の比較動画をぜひご覧ください。

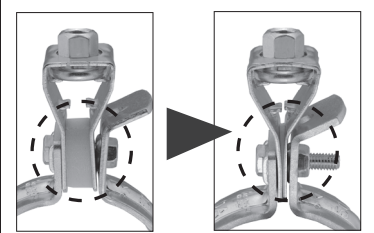
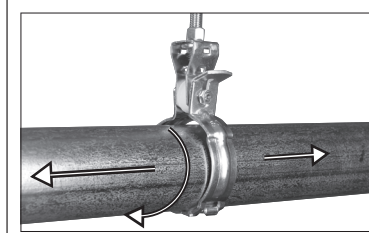
「施工のスピードが速く、かつ、安全と安心を実現」

ナットを外さなくても取付けできます  
パイプの支え作業ゼロ



パイプの可動が容易

ナットの締め忘れ防止  
目視確認が可能



変動適応策にも取り組みます。

また、環境省の不変の原点である人の命と環境を守る取組として、地下水等から検出されているPFAS(有機フッ素化合物)への対策や水道の水質・衛生管理、クマ類による人身被害防止等の鳥獣被害対策に取り組むとともに、水保病等の公害健康被害対策、石綿健康被害の救済、子どもの健康と環境に関する全国

調査、外来種対策、希少種保全、動物愛護管理などを着実に進めます。

原子力防災に関しては、関係自治体等と一体となり、訓練等を通じて、地域防災計画・避難計画の継続的な充実・強化を図り、複合災害を考慮した原子力災害対応の実効性向上に取り組めます。

昨年閣議決定された第六次環境基本計画に沿って、環境保全とそれを通

じた「ウェルビーイング/高い生活の質」の実現に向けて、個別分野の政策を横断的に実施する「統合的アプローチ」により、環境・経済・社会課題の同時解決を推進してまいります。

関係者の皆様と益々連携を深めながら、全力で環境行政に取り組むことをお約束申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

成長を後押しする支援策とともに、足元の物価高が続く状況の中で、エネルギー価格の高騰に苦しむ方々への支援に取り組めます。

電気・ガス料金については、電力使用量が多い1月から3月までの使用分について、支援を行います。燃料油価格の激変緩和事業については、出口に向けて段階的に対応してまいります。

車の導入も支援します。

(GX・エネルギー政策)

GXを通じて、エネルギー安定供給、経済成長、脱炭素を一体的に目指すことも重要です。昨年末には、「GX2040ビジョン」と「エネルギー基本計画」の案をとりまとめました。DXやGXの進展によって電力需要の増加が見込まれる中で、脱炭素電源の確保は国力を左右しかねないという認識のもと、徹底した省エネに加え、再生エネルギーなどの脱炭素電源の最大限の活用を進めてまいります。

電源の投資拡大策やカーボンプライシングなど施策の具体化を進め、支援と規制・制度的措置を一体的に講じることで、GXの実現につなげてまいります。加えて、GXにはサステナブルな成長の実現も重要であり、再生材の利用拡大に加え、環境配慮設計等を促進するための検討など、産学官で連携して進めます。

GXの推進にあたっては、アジアの同盟国との連携も深めてまいります。

(福島の復興)

福島復興と東京電力福島第一原子力発電所の安全かつ着実な廃炉は、引き続き経済産業省の最重要課題です。ALPS処理水の処分が完了するまで、政府として全責任をもち取り組む方針のもと、一部の国・地域による日本産水産物に対する輸入規制の撤廃に向けた働きかけを行うとともに、安全性の確保、風評対策、なごみ処理の継続支援に全力で取り組めます。

併せて、帰還困難区域の避難指示解除に向けた再建、福島イノベーション・コースト構想、新産業創出、交流人口・関係人口の拡大、芸術文化を通じた新たな魅力づくり等を通じ、被災地の復興を着実に推進します。

(大阪・関西万博)

最後に、大阪・関西万博について申し上げます。万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし、世界中の来場者を迎え、「未来社会の実験場」のコンセプトのもと、AI・ロボットの導入、GX、DX、ライオン・エンターテインメント、GX、DX、ライオン・エンターテインメントを折衷し、皆様のご協力をお願い申し上げます。

装する機会であり、日本が世界の課題解決を主導して更なる発展の道筋を拓く契機となるものです。経済産業省としても、本年の大きな目玉となる政策的取組として成功に向けて取り組んでまいります。

(おわりに)

今年の干支は「乙巳(きのとみ)」。乙巳(きのとみ)は新たな芽吹きや成長の始まりの意味、「巳(み)」は、すなわち蛇は、脱皮を繰り返して、変化や成長を遂げる動物です。「乙巳」の

本年は、芽吹き始めた日本経済の明るい兆しを大切に育て、万博という大舞台を通じて「いのち」の息吹を吹き込み、蛇のようにしなやかに、力強く伸びていく経済を実現していく一年になることを祈念し、皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 経済産業大臣 武藤 容司



### 持続的な賃上げを実現 成長型経済への転換を

令和7年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、年始の能登半島地震をはじめとして、台風や豪雨など多くの予想外な自然災害が発生した一年でした。被災された方々に改めて心よりお見舞いを申し上げます。また、特に能登半島地震で被害を受けた地域では、なごみの再建をはじめ、復旧・復興への道のりはまだ半ばです。

私も昨年実際に現地に足を運び、被害に遭われた現場をこの目で見て、被災された事業者の方々の再建への思いをお伺いしました。度重なる災害により、地域の未来のた

り組んでまいります。

また、環境省の不変の原点である人の命と環境を守る取組として、地下水等から検出されているPFAS(有機フッ素化合物)への対策や水道の水質・衛生管理、クマ類による人身被害防止等の鳥獣被害対策に取り組むとともに、水保病等の公害健康被害対策、石綿健康被害の救済、子どもの健康と環境に関する全国

調査、外来種対策、希少種保全、動物愛護管理などを着実に進めます。

原子力防災に関しては、関係自治体等と一体となり、訓練等を通じて、地域防災計画・避難計画の継続的な充実・強化を図り、複合災害を考慮した原子力災害対応の実効性向上に取り組めます。

昨年閣議決定された第六次環境基本計画に沿って、環境保全とそれを通

じた「ウェルビーイング/高い生活の質」の実現に向けて、個別分野の政策を横断的に実施する「統合的アプローチ」により、環境・経済・社会課題の同時解決を推進してまいります。

関係者の皆様と益々連携を深めながら、全力で環境行政に取り組むことをお約束申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

成長を後押しする支援策とともに、足元の物価高が続く状況の中で、エネルギー価格の高騰に苦しむ方々への支援に取り組めます。

電気・ガス料金については、電力使用量が多い1月から3月までの使用分について、支援を行います。燃料油価格の激変緩和事業については、出口に向けて段階的に対応してまいります。

車の導入も支援します。

(GX・エネルギー政策)

GXを通じて、エネルギー安定供給、経済成長、脱炭素を一体的に目指すことも重要です。昨年末には、「GX2040ビジョン」と「エネルギー基本計画」の案をとりまとめました。DXやGXの進展によって電力需要の増加が見込まれる中で、脱炭素電源の確保は国力を左右しかねないという認識のもと、徹底した省エネに加え、再生エネルギーなどの脱炭素電源の最大限の活用を進めてまいります。

電源の投資拡大策やカーボンプライシングなど施策の具体化を進め、支援と規制・制度的措置を一体的に講じることで、GXの実現につなげてまいります。加えて、GXにはサステナブルな成長の実現も重要であり、再生材の利用拡大に加え、環境配慮設計等を促進するための検討など、産学官で連携して進めます。

GXの推進にあたっては、アジアの同盟国との連携も深めてまいります。

(福島の復興)

福島復興と東京電力福島第一原子力発電所の安全かつ着実な廃炉は、引き続き経済産業省の最重要課題です。ALPS処理水の処分が完了するまで、政府として全責任をもち取り組む方針のもと、一部の国・地域による日本産水産物に対する輸入規制の撤廃に向けた働きかけを行うとともに、安全性の確保、風評対策、なごみ処理の継続支援に全力で取り組めます。

併せて、帰還困難区域の避難指示解除に向けた再建、福島イノベーション・コースト構想、新産業創出、交流人口・関係人口の拡大、芸術文化を通じた新たな魅力づくり等を通じ、被災地の復興を着実に推進します。

(大阪・関西万博)

最後に、大阪・関西万博について申し上げます。万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし、世界中の来場者を迎え、「未来社会の実験場」のコンセプトのもと、AI・ロボットの導入、GX、DX、ライオン・エンターテインメント、GX、DX、ライオン・エンターテインメントを折衷し、皆様のご協力をお願い申し上げます。

めに歩んでいる方々の思いが絶たれることがあってはなりません。経済産業省としても、引き続き復旧・復興に全力を尽くしてまいります。

産業政策については、数年間にわたるDX、GXなどの成長分野への積極的な国内投資が芽吹き、明るい兆しが現れ始めました。実に30年ぶりとなる水準の賃上げ、100兆円を超える攻めの設備投資、史上最高水準の株価、そして名目GDPも初めて600兆円の大台を超えるなどの成果があります。

一方、足下の物価高を背景に、消費は力強さを欠いています。全国的に賃上げは進んでいます

が、地域や業態によって、上昇幅にはばらつきも存在します。

長きにわたるコストカット型経済から「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への転換を確実なものとするため物価高に負けない持続的な賃上げを実現し、これを更なる消費と投資へ繋げていかなければなりません。

(官民あがりの思い切った成長投資)

官民が連携して行う大型投資による経済効果は、実際に投資を行う大企業にとまりません。地元の中小企業をはじめ、その地域に眠る投資意欲を覚醒させ、地方創生の「起爆剤」となる効果があります。

国土交通省 住宅局長 楠田 幹人

皆様方には、日頃から国土交通行政、住宅・建築行政の推進に御支援・御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

我が国の住宅ストックは、耐震性や省エネ性能、バリアフリー対応な

どの性能が不十分なものが多数存在しており、また、空き家は年々増加しております。将来世代に継承するに相応しい良質なストックを形成するには、高い性能の住宅への新築・建替え、リフォームによる性能向上、空き

家対策の三本柱を総合的に推進する必要があります。ストックの性能向上については、昨今の物価高の中で、子育て世帯等の住宅新築や省エネ性能向上をしっかりと支えるため、令和6年度補正予算

で創設した「子育てグリーン住宅支援事業」等の措置を通じて後押ししてまいります。

また、令和4年に成立した改正建築物省エネ法に基づき、今年4月から施行される省エネ基準適合の全面義務化に向けて、きめ細かな周知や実地体制の整備、中小事業者の方々の技術力向上といった準備に万全を期してまいります。

既存ストックの活用も重要であり、空き家の管理・活用等を促進するとともに、昨年住宅セーフ

ティネット法等を改正し、既存賃貸住宅を活用した居住環境の整備を進めてまいります。

また、マンションを巡っては、建物と居住者の「2つの老い」が進行しております。マンションの新築から再生までのライフサイクル全体を見通して、管理・再生の円滑化等を図るため、マンション政策小委員会での議論を踏まえ、マンション関係法の見直しについて、次期通常国会での法案提出を目指し、検討を進めてまいります。



### 将来世代へ継承する 良質なストック形成

が、地域の業態によって、上昇幅にはばらつきも存在します。

長きにわたるコストカット型経済から「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への転換を確実なものとするため物価高に負けない持続的な賃上げを実現し、これを更なる消費と投資へ繋げていかなければなりません。

(官民あがりの思い切った成長投資)

官民が連携して行う大型投資による経済効果は、実際に投資を行う大企業にとまりません。地元の中小企業をはじめ、その地域に眠る投資意欲を覚醒させ、地方創生の「起爆剤」となる効果があります。

一方、足下の物価高を背景に、消費は力強さを欠いています。全国的に賃上げは進んでいます

が、地域や業態によって、上昇幅にはばらつきも存在します。

長きにわたるコストカット型経済から「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への転換を確実なものとするため物価高に負けない持続的な賃上げを実現し、これを更なる消費と投資へ繋げていかなければなりません。

(官民あがりの思い切った成長投資)

官民が連携して行う大型投資による経済効果は、実際に投資を行う大企業にとまりません。地元の中小企業をはじめ、その地域に眠る投資意欲を覚醒させ、地方創生の「起爆剤」となる効果があります。

一方、足下の物価高を背景に、消費は力強さを欠いています。全国的に賃上げは進んでいます

が、地域の業態によって、上昇幅にはばらつきも存在します。

長きにわたるコストカット型経済から「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への転換を確実なものとするため物価高に負けない持続的な賃上げを実現し、これを更なる消費と投資へ繋げていかなければなりません。

(官民あがりの思い切った成長投資)

官民が連携して行う大型投資による経済効果は、実際に投資を行う大企業にとまりません。地元の中小企業をはじめ、その地域に眠る投資意欲を覚醒させ、地方創生の「起爆剤」となる効果があります。

どの性能が不十分なものが多数存在しており、また、空き家は年々増加しております。将来世代に継承するに相応しい良質なストックを形成するには、高い性能の住宅への新築・建替え、リフォームによる性能向上、空き

家対策の三本柱を総合的に推進する必要があります。ストックの性能向上については、昨今の物価高の中で、子育て世帯等の住宅新築や省エネ性能向上をしっかりと支えるため、令和6年度補正予算

で創設した「子育てグリーン住宅支援事業」等の措置を通じて後押ししてまいります。

また、令和4年に成立した改正建築物省エネ法に基づき、今年4月から施行される省エネ基準適合の全面義務化に向けて、きめ細かな周知や実地体制の整備、中小事業者の方々の技術力向上といった準備に万全を期してまいります。

既存ストックの活用も重要であり、空き家の管理・活用等を促進するとともに、昨年住宅セーフ

ティネット法等を改正し、既存賃貸住宅を活用した居住環境の整備を進めてまいります。

また、マンションを巡っては、建物と居住者の「2つの老い」が進行しております。マンションの新築から再生までのライフサイクル全体を見通して、管理・再生の円滑化等を図るため、マンション政策小委員会での議論を踏まえ、マンション関係法の見直しについて、次期通常国会での法案提出を目指し、検討を進めてまいります。

<p><b>アカネ</b></p> <p>代表取締役 長 洪谷 宏明</p> <p>東京都中央区新富一ノ一九ノ二 電話 〇三(五五二)七三二(代表) FAX 〇三(五五二)一八七七</p>	<p><b>エレポ</b></p> <p>代表取締役 長 村田 雅男</p> <p>千五百六〇〇五二 大阪府摂津市島本町三ノ一ノ二〇 電話 〇七(六五三)七七八一(代) FAX 〇七(六五三)七七八一(代) URL: <a href="http://www.elepon.com/">http://www.elepon.com/</a></p>	<p><b>TOTO</b></p> <p>代表取締役 社長執行役員 清田 徳明</p> <p>TOTO株式会社</p> <p>本社・福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1 電話(093)951-2052</p>	<p><b>日栄インテック株式会社</b></p> <p>取締役社長 西川 嘉俊</p> <p>本社 東京都荒川区西尾久七ノ三四ノ一〇 電話 〇三(三三八)〇七六五 FAX 〇三(三三八)〇〇九九</p>	<p><b>株式会社 日邦バルブ</b></p> <p>代表取締役 長 重野 啓司</p> <p>本社 長野県松本市信濃三〇〇四六 電話 〇二六(三二八)二七〇五(代) 東京支店 東京都杉並区和泉一ノ三一九 朝日生命代田橋ビル十二階 電話 〇三(六三三)七九二二(六〇代)</p>	<p><b>株式会社 エレポ</b></p> <p>代表取締役 長 村田 雅男</p> <p>千五百六〇〇五二 大阪府摂津市島本町三ノ一ノ二〇 電話 〇七(六五三)七七八一(代) FAX 〇七(六五三)七七八一(代) URL: <a href="http://www.elepon.com/">http://www.elepon.com/</a></p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------